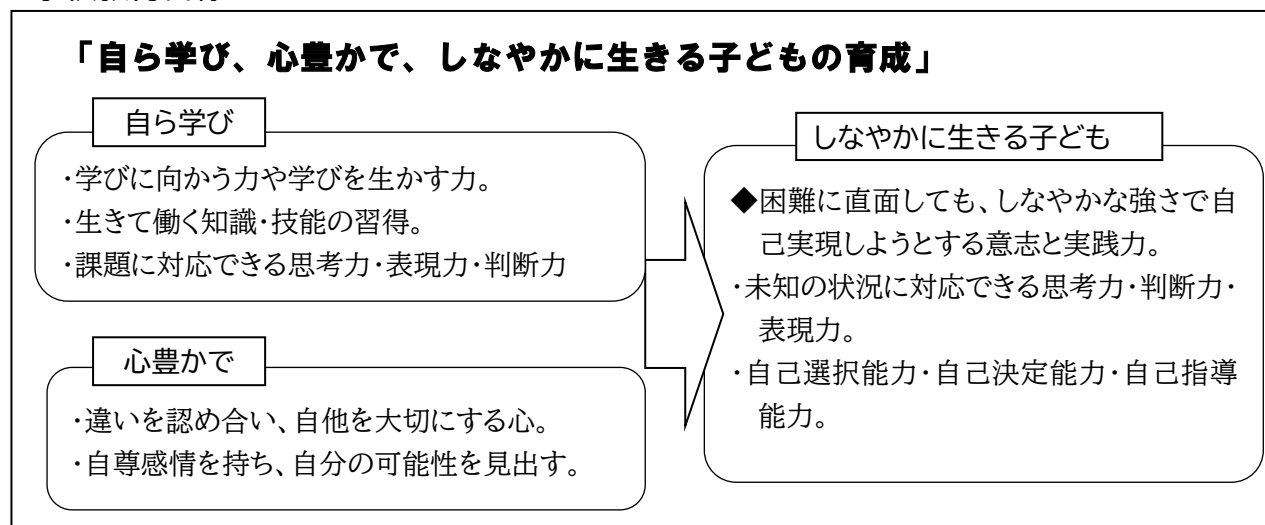


令和5(2023)年度 大紀町立大宮小学校 学校経営方針

1 学校教育目標



2 めざす学校像・子ども像・教職員像

○ 学校像	(1)誰もが学校へ来るのが楽しい、安心安全で自他を大切にできる学校。 (2)これからの社会をしなやかに生きていくための確かな学力を育む学校。 (3)家庭や地域に開かれ、児童・保護者・教職員が団結した学校
○ 子ども像	(1)自ら課題を見つけ、とことん考える子(もっと知りたい) (2)自分の考えや気持ちを表現し、伝え学び合える子(伝えたい) (3)お互いの違いや良さを認め合い、自他を大切にできる子 (4)当たり前のことに情熱を注ぎ、なんにでも前向きに挑戦しようとする子
○ 教職員像	(1)子どもに向き合い、子どもと共に学び続ける教職員「情熱と使命感」 (2)学び合い、支え合って教育課題を解決する教職員「ワンチーム」 (3)子ども・保護者・地域の人々から信頼される教職員「豊かな人間性」

3 学校づくりのテーマ

- | |
|--|
| (1) 当たり前のことを、一流に。『 凡事一流 』 |
| (2) 子どもにとっても、教職員にとっても、保護者にとっても『 明日も来たいと思う学校 』 |

4 学校経営方針

- | |
|---|
| 一人ひとりの教職員の資質や能力が十分発揮され、教育活動の成果を上げるため、以下を方針として経営を推進する。 |
| (1)教職員相互の対話を深め、教育課題の解決や教育内容の改善に組織として取り組む。 |
| (2)常に子どもと向きあい、子どもの実態を把握し個に応じたきめ細やかな指導を行う。 |
| (3)授業力を始めとした教師の力量や資質を高めるための研修研鑽に努める。 |
| (4)家庭や地域との連携を深め「地域とともにある学校づくり」を推進する。 |
| (5)勤務時間の縮減、健康の自己管理と組織管理を推進し、働きやすい職場環境を整える。 |

5 研究主題

『もっと知りたい・伝えたい』 ～ ○○○○○○ ～

6 重点目標

重点的な取組事項 I	◆確かな学力の育成 ～学びに向かう力、生きてはたらく知識・技能、 課題に対応できる思考力・判断力・表現力～
目標実現に向けた取組	
(1)	【学力向上の推進】 ①基礎学力の定着と活用 ②学んだり、考えたりすることが好きな児童の育成 ③論理的な思考と表現 ④外国語教育・情報教育(学習端末活用)の推進
(2)	【特別支援教育の充実】 ①子ども理解と支援体制の充実 ②全職員による情報交換と共通理解 ③学校に出にくい児童への対応 ④外部機関(専門機関)との連携や研修
(3)	【教職員の授業力・資質向上】 ①授業力の向上(分かる授業)のための研修 ②研究テーマにせまる取組の充実 ③学調やみえスタの分析と授業改善 ④子どもや保護者に信頼される学校(教職員)

重点的な取組事項 II	◆安心安全で豊かな心を育む教育活動 ～自他の命を守り、自分も他者も大切にすることを育む教育活動～
目標実現に向けた取組	
(1)	【防災・安全・健康教育の推進】 ①自分で考え判断し、自分の命を自分で守れる児童の育成 ②教職員の危機管理意識の向上と組織力の強化 ③健康教育・食育の充実 ※コロナ感染症対策
(2)	【道徳性・人権意識の育成】 ①いじめや差別のない安心安全で楽しい学校 ②違いや良さを認め本音が出せる仲間づくり ③教職員の人権意識の向上 ④大宮中学校区人推協の活動の推進
(3)	【人とつながる力の育成】 ①自己肯定感・自尊感情の育成 ②児童会活動や学級活動で仲間づくりを推進 ③当たり前のこと一流に「凡事一流」 ④QUの分析と活用

重点的な取組事項 III	◆地域とともにある開かれた学校づくり ～地域や学校への愛着と誇りを育む教育活動・働きやすい職場環境～
目標実現に向けた取組	
(1)	【地域学習の充実】 ①学習のねらい(つきたい力)の明確化と工夫 ②郷土の特色を生かした継続性のある取組 ③人との出会いを通してその思いや願いを知る取組 ④郷土を愛する心の育成
(2)	【情報発信の充実】 ①各種たより、HPによる情報発信 ②授業参観や学校公開の推進 ③学校評価、学校関係者評価の充実と学校改善
(3)	【教職員が働きやすい環境づくり】 ※校内安全衛生委員会の活用と定例化 ①時間外労働の縮減(月 30h 以内、上限 45h) ②休暇取得(年間 15 日以上) ・月 45h 超える時間外労働者の延べ人数を 0 人、年 360h を超える時間外労働者数を 0 人にする。 ③会議時間の短縮(1h 以内を 80%) ④定時退校日の設定(毎週火曜、達成率 90%)